

八学野西トピックス

令和6年12月20日 Vol. 56

発行 八戸学院野辺地西高等学校総務企画部

TEL 0175-64-4166

産業教育功労者表彰 簀谷寿逸先生が受賞

工業などの産業教育に関して顕著な功労があった教職員を表彰する産業教育功労者に、本校教諭の簀谷寿逸先生が選ばれ、11月12日にホテル青森で行われた授賞式では、産業教育振興会より表彰状が贈られました。



簀谷先生のコメント

この度は産業教育功労者表彰を賜り、感激に堪えません。受賞のお知らせをいただいた時は複雑な気持ちでした。この栄誉は私一人の力ではなく、上司や諸先輩方のご指導、支えてくださった同僚の皆様のお陰と思っています。そして、これまで関わってきた全ての生徒に心から感謝申し上げます。本校に赴任した際、工業科の先生方から、基本からしっかりとご指導いただき、力強い励ましの言葉をいただいたことは今でも忘れません。

これからも皆様のお力添えを頂きながら、一生懸命努力するとともに、気持ちを引き締めて精進して参ります。今後ともご指導賜りたく、宜しくお願い申し上げます。

金融教育を実施～金融リテラシーを身に付けよう～

青い森信用金庫およびマネックス証券株式会社の方々を講師としてお招きし、2・3年生を対象に金融教育を実施しました。青い森信用金庫地域支援室の村本尚彦さんからは、「ライフプランとお金」をテーマにお話いただき、奨学金やローン、クレジットカードなど、これから必要になることの多い金融サービスの仕組みについて学ぶことができました。マネックス証券八戸コンタクトセンターの中村瞳さんからは、資産運用についてお話しいただきました。投資をすることのメリット・デメリットを理解し、将来に備えて正しい金融知識を身に付けることの大切さを学びました。

最近、資産運用に興味があり、良いタイミングで受講することができました。株以外にも様々な金融商品の知識を身に付け、資産を分散することの大切さを学びました。大学に進学し、さらに深い知識を身に付けたいと思います。

3年1組 芋田 道生くん（野辺地中学校出身）



高大連携特別授業を実施

系列校である八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部の先生方を講師としてお招きし、高大連携特別授業を実施しました。体験活動を交えながらの授業を終えて、進学が決定している生徒からは進学後、大学での学びが楽しみだという声が聞かれました。

10/2 「リクリエーションを活用したコミュニケーション術」

八戸学院大学短期大学部介護福祉学科 鳴海孝彦 先生
高橋英成 先生

10/3 「誰でも簡単、タグラグビー」

八戸学院大学健康医療学部人間健康学科 工藤祐太郎先生

10/11 「健康と運動・トレーニング・コンディショナー」

八戸学院大学健康医療学部人間健康学科 平塚 和也先生



全国高校サッカー選手権大会青森県予選決勝 先取点！！

11月4日（月）、悲願の選手権大会青森県予選優勝と全国出場を目指し、8年連続同一カードとなる青森山田高等学校に挑みました。決勝までの3試合で、35得点・無失点と圧倒的な成績を残し、歴史が変わる瞬間を予感させる決勝戦となりました。試合は前半にFWの成田涼雅くんが先制し、全校応援で駆け付けたスタンドの生徒たちは手を取り合って喜び、全力で応援しました。結果は惜しくも1対3に終わりましたが、最後まで諦めることなく全力でプレーし、試合終了のホイッスルと同時に倒れ込む選手の姿は、この試合に3年間の全てをかけ、想像もできないくらい厳しい練習に取り組んできたことを伺わせ、応援する全ての人に感動を与えてくれました。



前半、FWの成田涼雅くんが先制ゴール！

第50回 野西高祭 青瞬（青春）～駆け巡るページに今を刻め～

節目となる50回目の野西高祭が10月25日・26日に開催されました。今年度は3年生の向谷地 愛さんが考案した「青瞬（青春）～駆け巡るページに今を刻め～」をテーマに、これまでの学習成果をまとめたクラス展示や、模擬店、総合学科展などさまざまな企画・催しが行われました。

2年連続で文化祭テーマに選ばれて非常に嬉しかったです。今年度は3年間の集大成として、クラス一丸となって充実した文化祭にすることができました。テーマ通り「青瞬」ならぬ「青春」のひと時を過ごすことができとても幸せでした。

3年1組 向谷地 愛さん（七戸中学校出身）



2年次修学旅行 ～京都・大阪4泊5日

11月25日（月）から29日にかけて、4泊5日の日程で修学旅行を実施しました。京都では清水寺や金閣寺、伏見稲荷などで伝統文化に触れ、その後は姫路城見学やユニバーサル・スタジオジャパン散策など、仲間との親交を深めつつ、貴重な文化遺産を学ぶことができ、充実した5日間となりました。

この修学旅行では姫路城が一番印象に残りました。当時の姿を残す貴重な国宝・世界文化遺産として、現存し続けてほしいと思います。

2年2組 新山蒼志郎くん（三沢市立第五中学校出身）

